



神石雪どけマラソン
(平成21年3月8日開催)

スタート

平成21年度一般会計予算
(前年対比2%増)

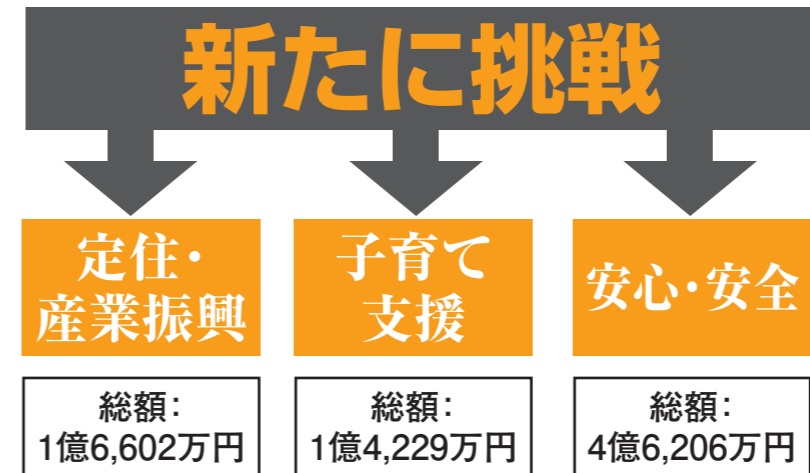
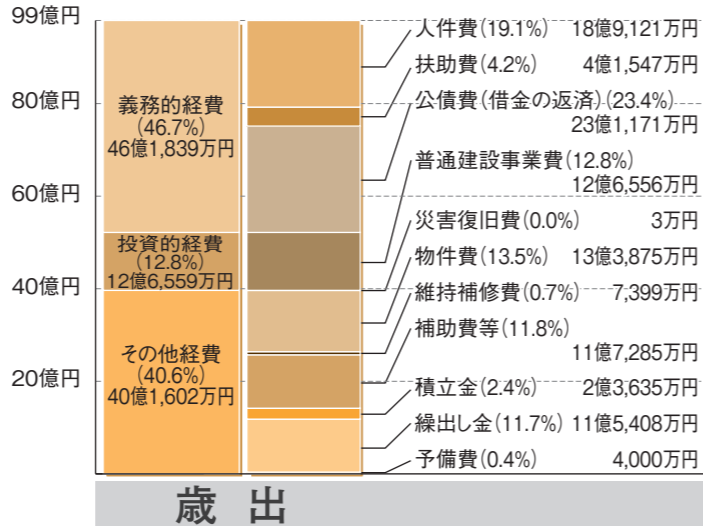
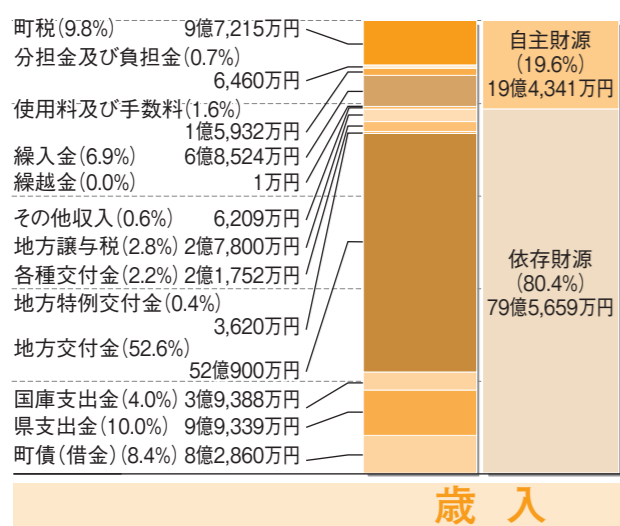
99億円

ケーブル
テレビ事業

スタート

設計・調査費に1億370万円

平成21年度一般会計当初予算



3月定例会は、3日から19日まで開かれ、平成21年度当初予算、20年度各会計補正予算、神石高原町子ども医療費支給条例の制定など107議案と議員提出の発議2件等109案件を審議しました。
議員発議1件を除く108議案を原案のとおり可決しました。

平成21年度当初予算案 全会一致 可決

平成21年度当初予算案は、一般会計の総額は99億円となり、前年度に比べて額にして1億9,000万円、率にして2.0%の増加で、合併後初めて当初予算が前年を上回った積極型予算案は評価します。人々と自然が輝く町の実現に向けて、「安心・安全」「子育て支援」「定住・産業振興」のキーワードを中心に多くの新規拡大事業を編成されました。

当初予算は増額しています。が、財政調整基金残高は21年度末で6億円程度の見込みであり、財政健全化への取り組みが危惧されます。

町長をはじめ執行機関におかれは、以下の意見を十分に考慮され、適切な予算運営に邁進されることを要望し賛成いたします。

- ①新規事業の実施計画を充実させ、事業効果を早期に上げるよう努力すること。
- ②歳入に見合う歳出の抑制を図ること。
- ③地域活性化・生活対策交付金対応の明許繰越事業は、工程表に沿って確実に実施すること。
- ④予算案審議前に外部へ情報提供の感がある。細心の注意を払うこと。

総務文教常任委員会 委員長 村上 克朗

平成21年度特別会計・病院事業会計当初予算
単位：万円

| 会計名 | 予算額 |
|---------------|------------|
| 国民健康保険特別会計 | 11億5,230万円 |
| 内訳 | |
| 事業勘定 | 11億4,650万円 |
| 診療施設勘定 | 580万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3億6,000万円 |
| 老人保健特別会計 | 700万円 |
| 介護保険特別会計 | 17億8,250万円 |
| 内訳 | |
| 保険事業勘定 | 17億6,800万円 |
| 介護サービス事業勘定 | 1,450万円 |
| 簡易水道事業特別会計 | 5億6,830万円 |
| 飲料水供給施設事業特別会計 | 3,530万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 2億3,060万円 |
| 分集育林事業特別会計 | 20万円 |
| 総合開発事業特別会計 | 50万円 |
| 特別会計計 | 41億3,670万円 |
| 病院事業会計 | 2億6,550万円 |
| 合計 | 44億220万円 |

投資的経費 15.9%増の積極的予算

合併後初めての前年度を上回る積極型予算となりました。経済情勢の悪化に緊急対応するための国からの交付金を活用した、緊急経済・雇用対策や少子高齢化・定住対策などを考えた予算編成となっています。新規事業は、「安心・安全」「子育て支援」「定住・産業振興」の3つを柱として重点配分されました。

安心・安全

- 「源流の里」維持再生事業 1,485万円
- CATV事業 調査設計 1億370万円
- 地域新エネルギービジョン策定 940万円
- 町営バス運行経費 2,711万円
- 路線タクシー運行経費 2,272万円
- 油木・消防自動車購入 2,061万円
- AED町内小学校配備 85万円
- 町立病院特別会計補助 1億8,319万円

子育て支援

- 放課後児童クラブ拡大 782万円
- 保育所耐震診断 546万円
- 子ども予防接種補助 128万円
- 子ども医療費無料化 900万円
- 油木高校野球部支援 120万円
- さんわ総合センター楽屋 800万円
- 図書館システム整備 300万円
- スクールバス運行経費 6,350万円

定住・産業振興

- 「夢」創造委員会設置 100万円
- 集落法人育成加速 1,200万円
- 和牛の里整備 1億2,204万円
- 新規就農者支援 600万円
- 井関総合開発 500万円

町立病院開院式